

第101号

酪農

とちぎ



第17回通常総会より

- 1 ページ 表紙
- 2 ページ 第17回通常総会
- 3 ページ 第16回乳質共励会
- 4～5 ページ 東西南北（各支所）
- 6 ページ 米国乾草現地レポート、部課だより（業務部）
- 7 ページ 部課だより（生乳受託課）
- 8 ページ 理事会だより、平成30年度支所事業、お知らせ、市場成績

「キャラクター<sup>えみ</sup>笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト



# 第17回通常総会開催

## 提出全議案承認される



議長団 一義氏、森正美氏  
左より 藤田

6月26日、高根沢町民ホールにおいて栃木県農政畜産振興課齋藤課長を来賓に迎え第17回通常総会が開催されました。

開会に先立ち、臼井組合長から、日々安全・安心な良質乳生産のご尽力に対する敬意と感謝を述べ、この4月より「新畜安法」が施行され、組合員全員の委託を受ける事ができた反面、他方では

「いいとこ取り」も懸念されることから、我々酪農家に公平となるよう注視する必要があると述べました。

また、酪農家の生産基盤強化が喫緊の課題と認識し107,067千円の緊急酪農生産基盤強化対策、後継牛安定対策費52,931千円、育成牛に対する支援対策費35,320千円の対策が措置できた事は組合に結集する組合員全員の力であると感謝の言葉を述べました。



新役員 石塚 聡理事  
(大田原地域)

最後に、平成30年度は第5期中期構想の初年度となるが、一層の生乳生産を継続し、酪農生産基盤の確立に向け、組合員の皆様と共に一体感を持って組合運営に取り組む所存と挨拶をしました。

議長団には、藤田一義氏（大田原市）森正美氏（那珂川町）の両名が選任され、円滑に議事を進行して頂き全議案とも原案通り可決承認されました。

議事修了後、松山副組合長の閉会宣言により通常総会を終了しました。

### 当日の出席状況

組合員数	538名
本人・代理人出席数	146名
書面議決	392名

### 主な質疑・意見要望事項

- ① 組合収支状況について

### ◀乳質共励会表彰者



採決▶



# 第16回乳質共励会表彰者名簿

平成30年6月26日

## 第16回乳質共励会表彰

通常総会に先立ち、乳質共励会の表彰が行われました。受賞された方々には、敬意を表しお祝い申し上げます。



表彰区分	支所名	組合員名	連続賞	組合外表彰
最優秀賞	那須高原支所	斎藤 実		知事賞
	宇都宮支所	駒場 久	7年連続	知事賞
	県南支所	伊沢 琢磨		知事賞
優秀賞	那須高原支所	高橋 昭		農政部長賞
	〃	(株)桃井牧場	4年連続	農政部長賞
	〃	小針 結城		農政部長賞
	〃	前田 宏幸	2年連続	農政部長賞
	〃	根本 勝浩		
	〃	石川 正嗣		
	〃	菊地 勇		
	〃	室井 忠次		
	〃	高柳 智紀		
	宇都宮支所	和知 弘憲		
	〃	黒尾 賢一		
優良賞	〃	植木 靖	2年連続	
	那須高原支所	皆川 悦郎		
	〃	高久 秀明		
	宇都宮支所	小口 和則		
	〃	川田 佳男		
	那須高原支所	後藤 浩		
	〃	福田 秀利		
	宇都宮支所	大野 雅美		
	〃	羽田 栄		
	那須高原支所	木村 誠		
	〃	大関 一男		
	県南支所	大木 宏泰		
	〃	松山 秀夫		
	那須高原支所	高野 廣一		
	〃	熊谷 貞二		
〃	森 弘一			
宇都宮支所	山本 修			
〃	(株)シルクランドファーム			
県南支所	柳 吉成			

以上、33名の方々が第16回乳質共励会において特に優秀な成績を収められました。 ※敬称略



優秀賞・農政部長賞  
 (株)桃井牧場 (4年連続)



最優秀賞・知事賞  
 駒場 久氏 (7年連続)



## 那須高原支所

### 女性会3支部研修旅行開催

**女性会大田原支部**（高崎優子支部長）では、6月21日に13名参加のもと、茨城県銚田市へメロン狩りの研修を行いました。



女性会 大田原支部

銚田市はメロンの生産が日本一と言われており、今回メロン狩りを行った「フォレストパークメロンの森」は自家ハウス50棟ほどある大きな農家です。メロン狩りを始める前に、メロンの選び方や狩り方などの説明を聞き初メロン狩りに挑

戦しました。メロン狩りを楽しんだ後、メロンの森オリジナルの品種で「さやか」というメロンを贅沢に1/2玉を試食しました。試食後は、家族や友人へのお土産にメロンを購入され帰路につきました。

当日は、天気にも恵まれ充実した一日を過ごすことができました。

**女性会塩原・西那須野支部**（中村典子支部長）では、7月3日に参加者18名で群馬県での研修旅行を行いました。



女性会 塩原・西那須野支部

車内では「バルクスクリーニング検査について」と題し講習会を行いました。

最初の目的地、ガトーフェスタハラダの工場見学では、工場に訪れた方だけが試食できるラスクに舌鼓を打ち、ラスクの製造工程を

見学しました。昼食は地上123メートルの最も空に近いとされる群馬県庁内のレストランにて、地元野菜と群馬県産の肉料理など堪能しました。

最後の見学地は、世界遺産・富岡製糸場です。杉や松の木を骨組みに、漆喰とフランス積み煉瓦壁で覆われた工場は、私達に生糸技術の歴史と産業遺産としての価値を訴えていました。

気温30度を超える猛暑日の中で、支部員同士の親睦をより深められた研修内容となり、明日への活力に繋がる楽しい一日となったことと思います。

**女性会那須支部**（竹内禮子支部長）では、7月10日に参加者25名のもと、足利方面へ研修を行いました。

行きのバス車内では、子牛の暑熱対策について、増体には、夏場の送風・飲水等の環境整備が欠かせないことを学びました。

足利へ到着し、まず足利織姫神社にて縁結びの参拝を行いました。平等院鳳凰堂をモデルとされた外観は非常に華やかなものでした。ココ・ファームワイナリーでは、見学及び昼食をしました。ワインのテイastingもでき、皆さんお好みのワインをお土産に購入されておりました。午後は足利フラワーパークにてスイレンやバ



女性会 那須支部

ラを觀賞した後、日本最古の学校、足利学校を訪問しました。県南部の酷暑にも負けず、終始元気に、充実した楽しい時間を過ごすことができました。

## 宇都宮支所

### 女性会2支部が東京を満喫

女性会の宇河今市支部と塩谷支部では、それぞれ6月に東京方面へ日帰り研修をしましたので、ご紹介します。

### 水族館見学と歌舞伎鑑賞

6月6日、女性会宇河今市支部（金田千明支部長）では9名が参加し、研修をして参りました。

先ず、品川プリンスホテルで昼食を摂り、その後は併設の水族館



アクアパーク品川にて

アクアパーク品川を見学しました。館内は映像や光を巧みに使って、幻想的な美しさを感じさせ、なかでも透過型のタッチパネルを搭載した水槽は世界初であり、「都会の水族館」を十分に堪能しました。また、大きなトンネル型の水槽は圧巻であり、感動されていました。続いて、歌舞伎座に移動し「六月大歌舞伎」を見学しました。皆さん初めての歌舞伎鑑賞とのことで、入場した際には独特の雰囲気になくわく気分。上演中はイヤホンガイドにより、あらすじや配役等が分かり易く解説され、楽しく鑑賞出来ました。また、歌舞伎ならではの掛け声が客席から相次ぎ、「生」の歌舞伎に感激されたことと思います。

●赤坂迎賓館を見学  
6月22日、女性会塩谷支部（加藤京子支部長）では9名が参加し、研修をして参りました。赤坂迎賓館は、多くの支部員さんが見学を希望していた場所であり、念願かなっての研修です。当日は館内に入場すると、その歴史ある建造物に皆さん感動！まさに「豪華絢爛な迎賓館」に圧倒されていました。見どころは、花や鳥を描いた七宝焼きの額を30枚飾った「花鳥の間」や、館内で最も豪華な3基のシャンデリアがある「羽衣の間」、そして館外ではベルサイユ宮殿にならって、趣のあるピンコロ石が敷き詰められた「前庭」であり、それぞれをゆっくりと見学しました。ロマンチックな



赤坂迎賓館にて

雰囲気の中、皆さんお姫様になった気分で、一日楽しまれたことと思います。

参加された2支部の方々は、見聞を広めたばかりフレッシュな、有意義な一日となりました。また、今回の研修会に参加出来たことは、家族の協力と理解があったからであると感謝し、明日への活力の源になったことと思います。

## 県南支所

### 青年部芳賀支部北海道研修開催

7月12日13日、青年部芳賀支部（大島雅広部長）の北海道研修を実施しました。初日は、帯広で開催された第33回国際農業機械展の視察を行いました。国内外の農業機械、施設及び農畜産物の加工機械等の企業・団体が134社出展、最新の搾乳ロボットや、普段見ることのない大型機械、日本で販売予定のない機械なども展示されていました。すべてのブースを見学するのは無理でしたが、各々関心のあるブースを見学しました。

2日目は、江別市に有る(株)kalm(カーム)角山の視察を行い、顧問の渡辺さんに案内していただきました。当牧場は480頭フリースター



『kalm』にて

ル牛舎、搾乳ロボット8台、乳牛560頭、100頭哺育舎、150kwバイオガスプラント施設を有し、昨年度は4833tの生乳を出荷しております。企業名の『kalm』は穏やかな・悠々といった意味があり、Aim to kalm future「穏やかな未来を目指す」が企業理念であるとの事です。牛舎全体がシステム管理されており、デラバルの搾乳ロボットはハードナビゲーターと連動し、発情・妊娠・乳房炎、ケトシス等が推量出来るとの事でした。今回の研修はかなりの強行軍でしたが、今後も経営に有益な事業を企画していきますので、青年部事業への益々のご支援ご協力をお願いいたします。



# 米国ワシントン産ルーサン検品現地レポート

県南支所 業務推進課 前原 駿佑

6月11日～18日にかけて米国ワシントン州において、サプライヤー6社、延べ1000スタック、総移動距離10000マイルに及ぶ現地ルーサンの検品を行ってまいりましたのでご報告いたします。

## 今年度産ルーサンの概況

春先の冷涼な気候を受け順調に生育し、雨当たりも20%程度と少ないとの事前情報を受け現地入りしました。しかし、実際に検品を行いますと、ワシントン産らしい茎の太い物は皆無の状況で、成分の低いものが多く見受けられました。これは、春先は冷涼な気候であったが、途中から一気に気温が上昇し茎が徒長してしまっただけで、中国が茎質や葉付き、成分に関わらず安い付けている状況により、(近年はより高品質、高成分の物を求める動きも見られず。)現地グロアー(生産農家)が刈り遅れて成分が低下してでも、雨当たりを回避する動きの方



検品中のルーサン。葉の崩れが目立ち茎も細い。

が顕著であった為であります。価格については、より刈取りの早いカリフォルニア産を中東諸国が積極的に高値で買い付けていることもあり、高値を避け北部ワシントン産を買い付けようとするサプライヤーの動も見られ、連動して価格の上昇は避けられない状況です。各サプライヤーも毎日のように検品・買付に訪れる顧客対応に追われている様子でした。

ルーサン全体としますと、かつて日本が輸入量No.1であった時代と異なり、中東、中国との資源の奪い合いはご存知の通りかと思えますが、米国内向けについても不安定な酪農情勢ではあるものの、世界的な乳製品需要を背景に底堅い需要があり、今後のルーサンを取り巻く状況は厳しいものと痛感させられました。

## 追記

現地では同様にチモシーの刈り取りもスタートしておりました。滞在中後半に雨予報が出ていたこともあり、刈り取りはまだまだこれからと言ったところであり、実際に滞在中も降雨があり、ウィンドローでの被害も見られ、一部品質の低下が懸念されます。しかし、昨年の価格情勢を受け、生産農家の意欲が高く作付け面積が増加しております。



生育中の2番草。作柄が良いのを願うばかりである。

## 部課だより

### 業務部

#### 酪農とちぎ青年部本部

#### ソフトバレー大会開催

7月6日、にしなすの運動公園において、青年部(山本訓部長)主催平成30年度ソフトバレー大会が開催され、各支部より10チーム約120名が参加し、熱戦を繰り広げました。

例年ソフトボール大会を開催しておりましたが、本年は開催数日前より強い雨が降り、当日もあいにくの雨模様となったため、併設の体育館においてソフトバレーを

## 平成30年度青年部本部ソフトバレー大会結果

開催場所：那須塩原市 にしなすの運動公園

ブロック	優勝	準優勝	第3位	第4位
Aブロック	黒磯B	塩原西那須野	那須A	
Bブロック	那須B	芳賀・河内南部 下都賀	大田原	
Cブロック	黒磯C	那須南	宇河今市・塩谷	黒磯A

試合は3ブロックにより行われ、黒磯Bチーム、那須Bチーム、黒磯Cチームが見事優勝されました。試合結果は右表の通りです。参加されました選手と応援に駆けつけて下さった皆様、大変お疲れ様でした。

実施しました。10チームが各コートにおいて白熱した展開となり、大会を通して歓声と笑いの真剣勝負の中で、相互の親睦を深めることができました。



# 生乳受託課

平成30年6月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し99.6%（1万9813t）と、回復基調のなか、12ヶ月連続し前年を下回る状況です。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万3006t（前年比100.5%）、宇都宮支所2505t（同96.3%）、県南支所4301t（同98.6%）となり、出荷者数は、前年同月より19戸減の413戸（内、学校は1校）でした。

6月度の組合平均乳質は、脂肪率3.70%（前年差±0.00%）、無脂固形分率8.74%（同+0.01%）、体細胞数20.53万（同+0.89万）と体細胞数については、昨年11月以降前年より高い値で推移しております。

関東生乳販連の6月総受託乳量は9万420t（前年比97.5%）となり、本組合同様12ヶ月連続し前年を下回る状況となりました。用途別の販売数量は、受託販売量減少のなか飲用牛乳向けは学乳供給日数減も影響し前年比98.5%となりましたが、飲用単体では99.5%と好調を維持し、はっ酵乳向け、生クリーム向けが大きく減少しました。

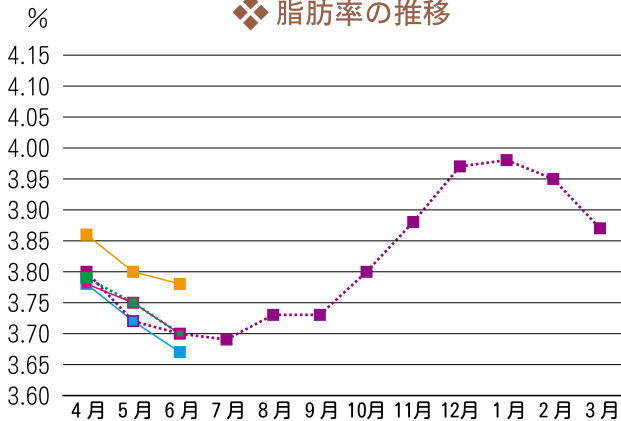
平成30年度 関東生乳販連用途別販売数量（単位：kg・%）

用途	6月期実績	前年同期実績	前年比	6月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	71,301,866	72,353,826	98.5	215,347,375	217,196,098	99.1
(うち学校向け)	12,895,116	13,671,929	94.3	34,580,795	35,360,976	97.8
はっ酵乳向け	12,663,924	13,496,377	93.8	38,238,315	40,749,227	93.8
特定乳製品向け	4,997,913	5,174,435	96.6	21,977,316	23,894,173	92.0
(うち委託加工向け)	0	0	-	0	0	-
生クリーム向け	1,396,867	1,632,166	85.6	4,493,668	4,908,702	91.5
チーズ向け	59,490	55,656	106.9	190,844	185,938	102.6
全乳哺育向け	0	0	-	0	0	-
総受託乳量	90,420,060	92,712,460	97.5	280,247,518	286,934,138	97.7
加工比率	5.53	5.58	-	7.84	8.33	-

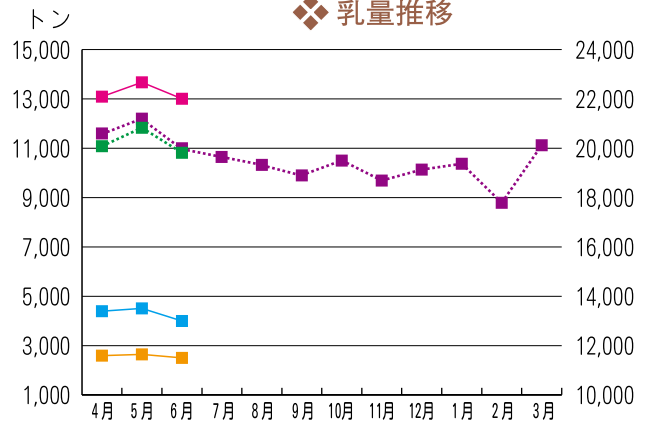
6月の全国の生産量は、北海道が前年比103.1%と10ヶ月連続し前年を上回り、都府県は97.9%と、33ヶ月連続前年を下回りましたが、北海道の順調な生産回復を受け全国の生産量は100.7%と6ヶ月連続で前年を上回りました。

尚、平成30年6月の生産量・乳質、関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

◆ 脂肪率の推移

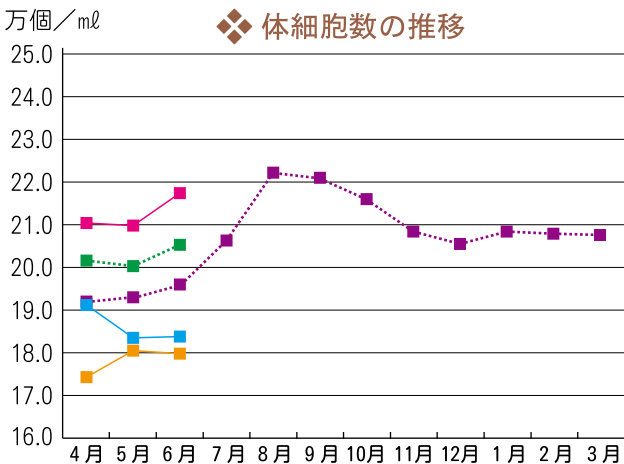


◆ 乳量推移

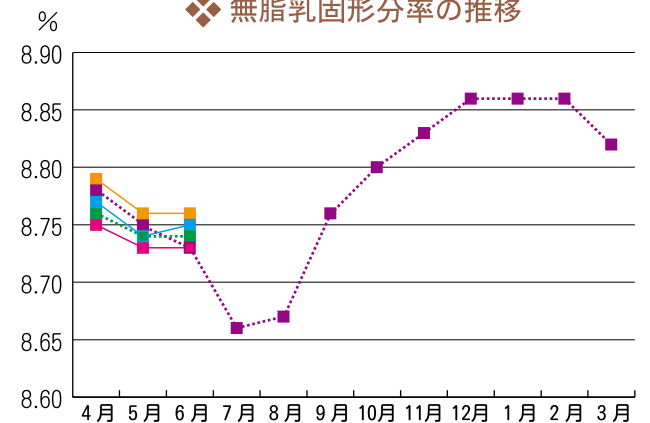


■ 那須高原 ■ 宇都宮 ■ 県南 ■ 平成30年度 ■ 平成29年度

◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



# 理事会だより

## 5月度理事会（5月31日）

### 報告事項

- (一) 組合員の加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (六) 役員推薦会議報告について
- (七) 関東生乳販連情報について

### 協議事項

- (一) 平成29年度事業実績について
- (二) 剰余金処分案について
- (三) 平成30年度生乳需給安定化対策方針（案）について
- (四) 平成29年度乳質共励会表彰について
- (五) 4月度事業実績について
- (六) 外部団体等の役員推薦について

## 6月度理事会（6月29日）

### 報告事項

- (一) 業務経過報告について
- (二) 組合資金貸付について
- (三) 組合プール乳価について
- (四) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (五) セファゾリンDに係る損害賠償について
- (六) 関東生乳販連情報について

### 協議事項

- (一) 5月度事業実績について

- (一) 生乳受託販売業務規程の一部変更について
- (二) 事業未収金管理規程の一部変更について
- (三) 退任理事に対する退任給与金の贈呈について
- (四) 理事報酬の配分について
- (五) 専門委員会の補選について
- (六) 外部団体等の役員推薦について
- (七) 固定資産の取得について
- (八) 夏季手当の支給について
- (九) 役員賠償責任保険の更新について
- (十) 役員賠償責任保険の更新について

### 《平成30年度支所事業》

各支所において、支所活動推進協議会が開催され以下の事業が決定致しました。

#### 【那須高原支所】

- 6月12日 花の苗配布
- 8月3日 第16回那須高原野外パーティー
- 8月12日 花の苗配布
- 2月 ボウリング大会
- 12月 全体研修会（講演会）
- 2月 全体研修会
- 8月9日 支所全体交流会
- 11月 花の苗配布
- 11月 酪農研修会
- 11月 酪農研修会

※全体研修会、ボウリング大会についてはの日程等詳細については、後日お知らせします。

#### 【宇都宮支所】

- 8月9日 支所全体交流会
- 11月 花の苗配布
- 11月 酪農研修会
- 11月 酪農研修会

- 7月27日 全体研修会実施
- 11月 花の苗配布
- 12月 支所全体交流会
- 11月 花の苗配布
- 12月 支所全体交流会

#### 【県南支所】

- 7月27日 全体研修会実施
- 11月 花の苗配布
- 12月 支所全体交流会
- 11月 花の苗配布
- 12月 支所全体交流会

#### ● 税務申告学習会

組合員の根本壽一氏（ソリマチ農業ソフト認定アドバイザー）と大阿久善之氏の両名が、記帳指導及び青色申告決算書の作成指導を年度内に随時行います。また、3月上旬、組合顧問税理士による確定申告相談会も実施予定です。

### お知らせ

#### 《組合員加入のご案内》

酪農とちぎは、組合員の皆様の方と出資金によって運営されております。一口一〇〇〇円の出資から加入可能です。酪農に従事されているご家族の方等の加入を是非ご検討下さい。皆様のご加入をお待ち申し上げます。

## 6月度 ホクレン初妊牛市場成績 [単位：千円（税込）]

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
北見	6月4日	272	227	83.5%	920	4	3	1,080
十勝	6月5日	640	612	95.6%	983	122	121	1,214
釧路	6月13日	214	161	75.2%	924	11	7	1,073
根室	6月14日	466	383	82.2%	859	35	29	1,048
豊富	6月15日	249	199	79.9%	901	5	4	974
合計		1,841	1,582	85.9%	917	177	164	1,078
前月		2,154	1,770	82.2%	921	193	169	1,106
前年同月		1,639	1,157	70.6%	850	139	106	1,041

初妊牛の今後の動向は10～11月分娩牛が中心となります。休場後の市場では、秋産み腹主となり、例年相場も上昇基調となることが多く、今年においても道内外の大規模酪農家の引き合いが強い事、生乳生産現場での生産意欲も旺盛なため、相場が下がる要素は少なく、横ばい～やや強で推移していくものと思われます。導入を希望される方は腹条件・分娩月によって手配に時間がかかることも予想されますので、十分余裕をもってのお申込みをよろしくお願い申し上げます。

## 6月度 県内家畜市場成績 [単位：円（税込）]

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
那須	F 1雄	125	65	400,680	56,160	310,781	▲16,655
	F 1雌	90	61	317,520	10,800	253,200	▲18,630
館林	ホルス雄	0	0	0	0	0	0
	F 1雄	7	99	411,480	360,720	384,171	▲23,799
	F 1雌	7	98	339,120	281,880	310,423	20,443

今回の初生牛取引価格は前回から比較し、概ねやや弱含みで推移しています。しかしながら平成30年1月から比較し那須市場においてはF1オスが49千円、メスが50千円値上がりしており、全体的な値上がり基調に変化はありません。今後も回毎に値動きをしながら、概ね横ばいで進むと思われます。

